

『 理科総合 B 』 シラバス

| 科目名 | 学科 | 学年 | 必修/選択 | 単位数 |
|--------|-----|-----|-------|------|
| 理科総合 B | 全学科 | 1 年 | 必修 | 3 単位 |
| | 全学科 | 3 年 | 選択 | 2 単位 |

1. 科目目標と使用教材

| | |
|------|---|
| 科目目標 | 観察、実験、調査などを通して、生物とそれを取り巻く地球環境を中心に、自然の事物・現象について理解するとともに、人間と自然のかかわりについて考察し、自然に対する総合的な見方や考え方を養いましょう。 |
| 使用教材 | 教科書：高等学校 理科総合 B（第一学習社） 副教材：ネオパルノート 理科総合 B（第一学習社） |

2. 学習計画 下記は 1 年生のもの。3 年生では、総復習と受験対策を行います。

| 学期 | 学習項目 | 学習目標 |
|------|-------------------------------|---|
| 1 学期 | 序章 自然の探求 | 自然界の多様性と共通性、変化と平衡という概念を理解しましょう。 |
| | - 1 地球の移り変わり - 2 地表のすがたと大気 | 地球に生命が存在する条件を理解し、地球が現在も変化の途中である事を理解しましょう。 地球上の様々な景観が地球内部エネルギーと太陽放射エネルギーの相互作用によってできた事を理解し、地球の熱平衡が太陽放射と地球放射のバランスで維持される事を理解しましょう。 |
| 2 学期 | - 1 生物の移り変わり | 生命の誕生から現在に至るまでの変遷の過程を理解し、生物の進化と地球環境の変化は相互に密接に影響し合っている事を理解しましょう。 |
| | - 2 遺伝の規則性 | メンデルの研究の重要性を理解し、遺伝の法則を理解しましょう。 |
| | - 3 生物と環境 | 自然界の多種多様な生物は、それぞれの環境に適応して生活していると同時に共通性をもつ事を理解しましょう。また、生態系が物質循環やエネルギーの流れを中心に平衡が保たれている事を理解しましょう。 |
| 3 学期 | - 1 課題研究の進め方 | 課題研究の進め方を理解しましょう。 |
| | - 2 水をめぐる環境問題 | 水質汚染の現状と保全の取り組みを理解しましょう。 |
| | - 3 その他の課題例 | 環境問題の現状と防止の取り組みについて科学的に探究し、創造力、科学的思考力、問題解決能力を養いましょう。 |

上記は 1 年生のもの。3 年生の選択授業（進学類型）では、総復習と受験対策を行います。

3 . 学習方法

授業は教科書を読んでネオパルノートの問題を解き、答え合わせをしていく形式で行います。予習よりも復習重視で勉強して下さい。試験はネオパルノートから出題します。頑張れば満点も十分可能です。丸暗記ではなく、なぜそうなるのかを常に考え、分からないところは必ず調べたり質問したりしてしっかりと内容を理解しておきましょう。

4 . 評価の観点

| | |
|----------|---|
| 関心・意欲・態度 | 生物とそれを取り巻く地球環境に関する事物・現象に関心を持ち、観察、実験、調査などを通して意欲的にそれらを探求しようとしているか。 |
| 思考・判断 | 生物とそれを取り巻く地球環境に関する事物・現象の中に問題を見だし、観察、実験、調査などを行って実証的・論理的に考えたり、分析的・総合的に考察したりして、事実に基づいた科学的な判断を行っているか。 |
| 技能・表現 | 生物とそれを取り巻く地球環境に関する事物・現象について、観察、実験、調査などの技能と科学的に探求する方法を身につけ、それらの過程や結果およびそこから導き出した自らの考えを的確に表現しているか。 |
| 知識・理解 | 生物とそれを取り巻く地球環境に関する事物・現象を、観察、実験、調査などを通して探求する方法とともに理解し、その知識を身につけているか。 |

5 . 成績評価

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|---|--------------|-----|--|--------------|--|----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|---|
| 1・2 学期 | 中間 | <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">定期考査 (素点)</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">100%</td> </tr> </table> | | | | 定期考査 (素点) | | | | | 100% | | | | | |
| | 定期考査 (素点) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 100% | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 期末 | <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">定期考査 (素点)</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">平常点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">出欠</td> <td style="text-align: center;">授業態度</td> <td style="text-align: center;">提出物</td> <td style="text-align: center;">%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">70%</td> <td style="text-align: center;">10%</td> <td style="text-align: center;">10%</td> <td style="text-align: center;">10%</td> <td style="text-align: center;">%</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">素点は、中間考査と期末考査の素点の平均点。</p> | 定期考査 (素点) | 平常点 | | | | 出欠 | 授業態度 | 提出物 | % | 70% | 10% | 10% | 10% | % |
| 定期考査 (素点) | 平常点 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 出欠 | 授業態度 | 提出物 | % | | | | | | | | | | | | |
| 70% | 10% | 10% | 10% | % | | | | | | | | | | | | |
| 3 学期 | 学年末 | <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">定期考査 (素点)</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">平常点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">出欠</td> <td style="text-align: center;">授業態度</td> <td style="text-align: center;">提出物</td> <td style="text-align: center;">%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">70%</td> <td style="text-align: center;">10%</td> <td style="text-align: center;">10%</td> <td style="text-align: center;">10%</td> <td style="text-align: center;">%</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">素点、平常点ともに、1, 2, 3 学期の平均点。</p> | 定期考査 (素点) | 平常点 | | | | 出欠 | 授業態度 | 提出物 | % | 70% | 10% | 10% | 10% | % |
| | | 定期考査 (素点) | | 平常点 | | | | | | | | | | | | |
| 出欠 | 授業態度 | | 提出物 | % | | | | | | | | | | | | |
| 70% | 10% | 10% | 10% | % | | | | | | | | | | | | |

上記は1年生のもの。3年生は全学期素点100%。期末は中間考査と期末考査の平均点。学年末は1, 2, 3 学期の平均点。

6 . 生徒の皆さんへ

「なぜ?」という疑問と、「そうなんだあ」という感心の気持ちを常に忘れないで下さい。そうすれば身近にいる生き物や、私達が生きているこの地球のことがよくわかって面白い科目だと思います。意味のわからない丸暗記ではなく、なぜそうなるのかを理解するように努めれば、興味が湧いて成績も確実に向上するでしょう。